

2010年3月期 第3四半期 決算説明資料

日興コーディアル証券株式会社
2010年1月

当社(日興コーディアル証券)は、2009年10月1日付で旧・日興コーディアル証券の全ての事業(ただし一部資産・債務を除く)および日興シティグループ証券(10月1日付でシティグループ証券へ社名変更)の国内株式・債券引受業務を含む一部事業を会社分割により承継しております。本資料では、2009年9月以前については、旧・日興コーディアル証券の計数を記載しております。

本資料は、業績等に関する情報の提供を目的として、2010年1月25日現在のデータに基づいて作成しております。また、本資料には、資料作成時点の当社の見解を記載しており、当社は、その正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。

目次

概況	2
業績の四半期推移	3
純営業収益・商品販売額の内訳	4
株式委託手数料	5
投信募集・代行手数料	6
引受関連手数料(株式・債券)	7
トレーディング損益	8
販売費・一般管理費	9
貸借対照表の状況・自己資本規制比率	10
預り資産残高・資産導入額	11
	[参考資料]
損益推移	13
リーゲテーブル	14
営業指標	15
格付	16

概況

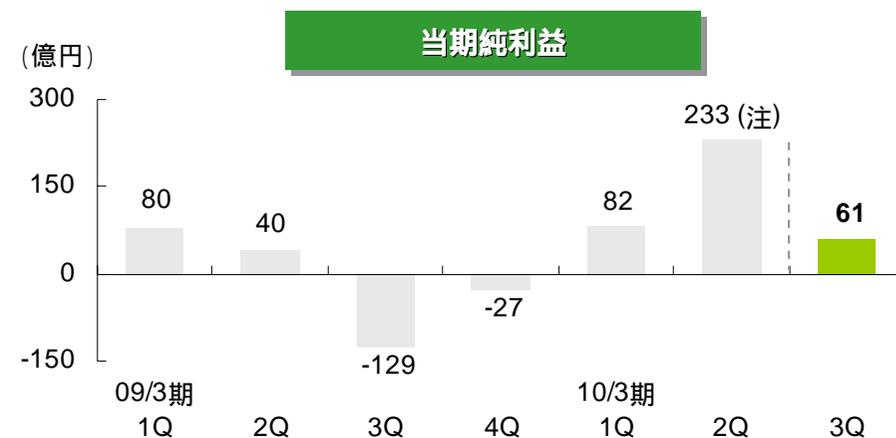
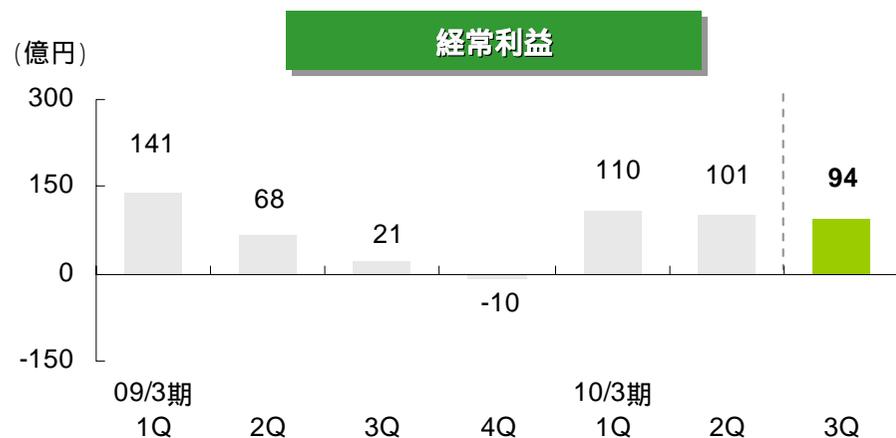
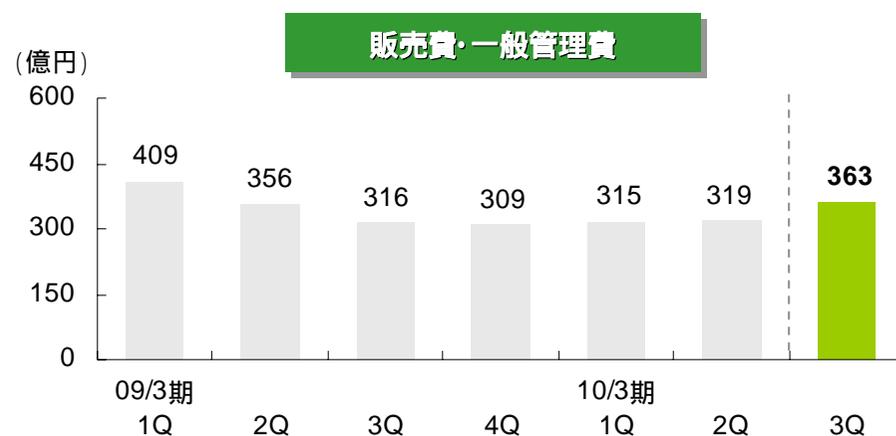
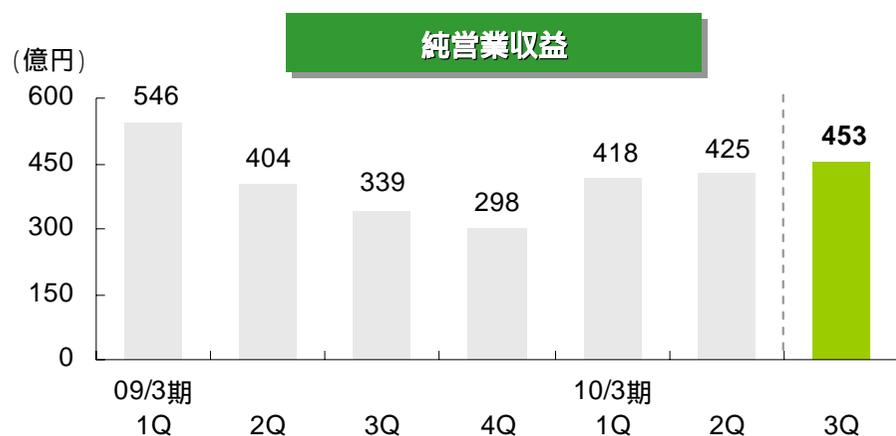
- ◇ 2009年10月1日付けで三井住友銀行100%子会社の総合証券会社として営業開始。
- ◇ 第3四半期の業績は純営業収益453億円、経常利益94億円、当期純利益61億円。
- ◇ 12月末の総資産は4.1兆円、自己資本規制比率は335%。安定的な財務基盤を確保。

(ご参考)

(単位:億円)	第3四半期 (A)	旧・日興第2四半期との比較		旧・日興と合算した前年同期との比較		
		第2四半期 (B)	増減率	10年3月期 (a)	09年3月期 (b)	増減率
営業収益	471	431	9%	1,327	1,336	-1%
純営業収益	453	425	7%	1,297	1,290	1%
販売費・一般管理費	363	319	14%	998	1,082	-8%
経常利益	94	101	-7%	307	231	32%
当期純利益	61	(注1) 233	-	(注1) 376	-8	-
財政状態	09/12月末	09/9月末	増減	(注1) 再編の影響により、税金費用が減少。 (注2) 再編の影響により、純資産は減少。 (注3) 再編の影響やビジネスの拡大により、固定化されていない自己資本が減少、リスク量が増加。		
総資産	4.1兆円	1.9兆円	2.2兆円			
純資産	(注2) 3,953	5,227	-			
自己資本規制比率	(注3) 335%	686%	-			

業績の四半期推移

- ◇ 純営業収益は、投信販売などの既存ビジネスがおおむね順調に推移したことに加え、引受などの新規ビジネスの開始により453億円に拡大。
- ◇ 販売費・一般管理費は、コストコントロールを継続する一方、ビジネス拡大のための戦略的な費用の増加や再編に伴い発生した商標権の償却負担などにより363億円に増加。



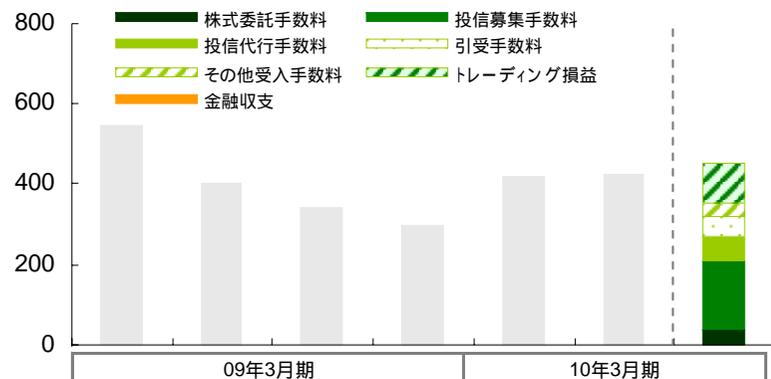
(注) 再編の影響により、税金費用が減少。

■ 日興コーディアル証券 (6月-12月、6月設立、10月より営業開始)
 □ 旧・日興コーディアル証券

純営業収益・商品販売額の内訳

- ◇ 投資信託の販売が増加したことから投信募集手数料は175億円に増加。SMBC・日興ニューワールドファンドの当初設定額(10月30日)は1,859億円、12月末残高は3,484億円。
- ◇ 引受ビジネスの開始に伴い引受手数料50億円を計上。

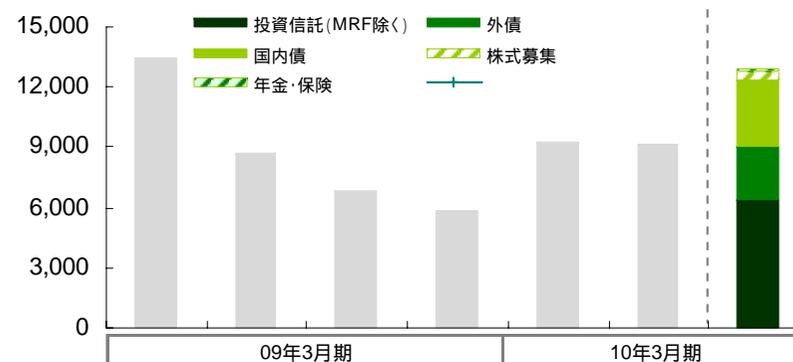
純営業収益(億円)



(単位:億円)

項目	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
株式委託手数料	63	45	57	34	48	45	35
投信募集手数料	95	72	29	60	132	150	175
投信代行手数料	90	82	53	46	52	57	61
引受手数料	-	-	-	-	-	-	50
その他受入手数料	117	93	79	54	59	54	30
トレーディング損益	172	104	115	100	121	112	101
金融収支	6	5	3	2	2	4	-1
純営業収益	546	404	339	298	418	425	453

商品販売額(億円)



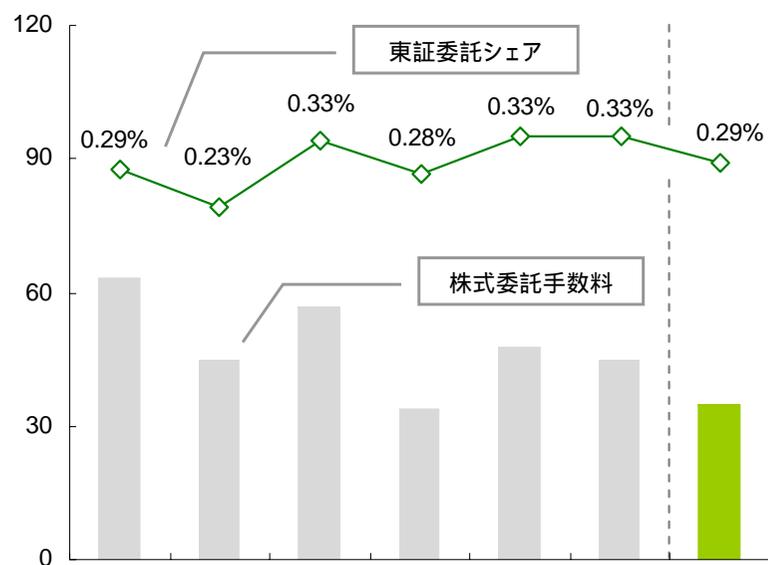
(単位:億円)

項目	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
投資信託(MRF除く)	5,552	4,685	2,697	2,904	5,147	5,494	6,441
外債	6,520	2,755	2,345	1,786	2,934	2,689	2,559
国内債	642	636	1,500	990	603	544	3,345
(うち個人向け国債)	189	75	50	27	52	19	13
株式募集	171	301	48	9	458	360	458
年金・保険	607	319	216	106	109	61	121
主要商品販売額合計	13,492	8,698	6,807	5,795	9,252	9,148	13,068

株式委託手数料

- ◇ 株式委託手数料は、委託売買代金の減少や手数料率の低下などにより35億円。
- ◇ 東証委託シェアは0.29%と低下したものの、個人委託シェアは1.5%を維持。

株式委託手数料(億円)/東証委託シェア(%) 推移



(単位: 億円)	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
株券委託手数料	63	45	57	34	48	45	35
東証委託シェア	0.29%	0.23%	0.33%	0.28%	0.33%	0.33%	0.29%
個人委託シェア(1)	1.6%	1.5%	1.7%	1.4%	1.4%	1.5%	1.5%

1 集計対象は東証・大証・名証の一部・二部

売買代金・手数料率(2)

(単位: 億円、bp)	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
委託売買代金(A)	10,238	7,196	8,467	5,160	7,646	6,939	6,001
委託手数料(B)	62	45	57	33	47	44	34
単純平均委託手数料率(C)	60.6bp	62.5bp	67.3bp	65.1bp	62.8bp	64.4bp	58.0bp

2 委託売買代金・委託手数料は現物および信用取引を集計対象としている。
(C) = (B) ÷ (A) × 100

ダイレクトチャネル比率(3)

(単位: %)	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
約定件数ベース	78.8%	78.7%	77.1%	82.3%	82.1%	80.1%	78.0%
(日興イーリートレード)	(55.4%)	(56.4%)	(56.3%)	(63.8%)	(65.8%)	(64.2%)	(61.9%)
手数料ベース	58.4%	56.6%	52.7%	55.6%	46.9%	45.8%	39.9%
(日興イーリートレード)	(27.1%)	(30.1%)	(30.2%)	(34.5%)	(30.2%)	(29.2%)	(24.5%)

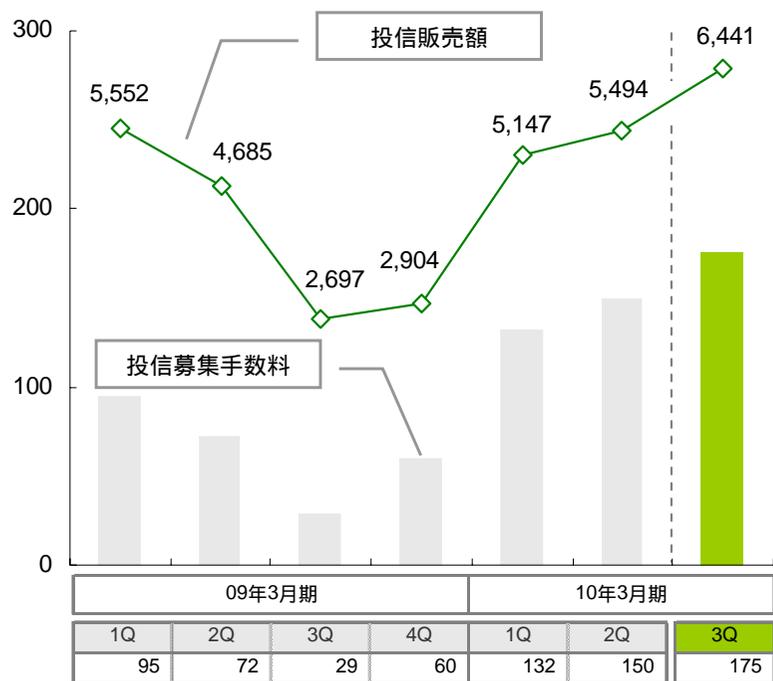
3 日興コーディアル証券における個人のお客様からの株式・CB取引(委託売買、募集)に占める対面以外の比率。

投信募集・代行手数料

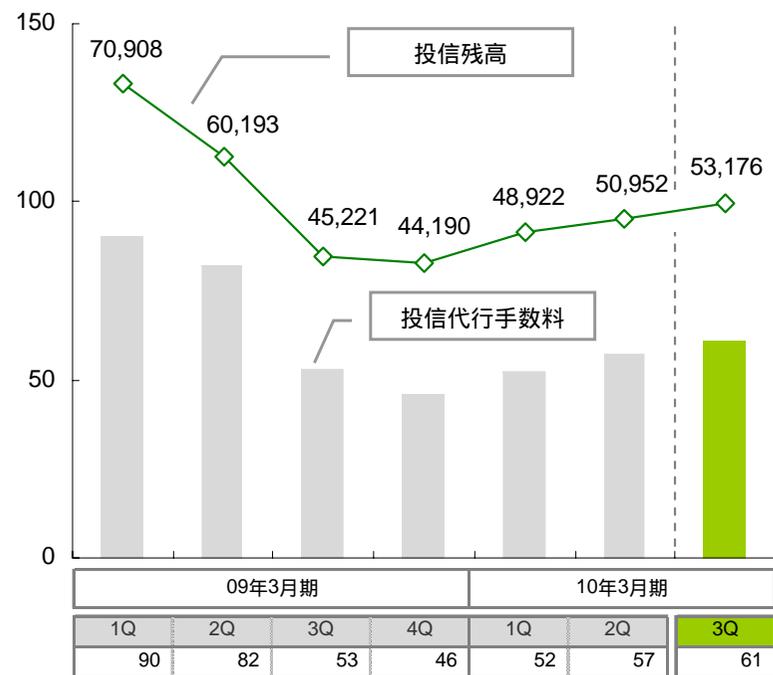
◇ 投信募集手数料は、SMBC・日興ニューワールドファンドを中心に投資信託の販売が好調に推移したことなどにより175億円に増加、投信販売額は4四半期連続で増加。

◇ 投信代行手数料は、前年第4四半期を底に3四半期連続で増加し61億円。

投信募集手数料/投信販売額 推移(億円)



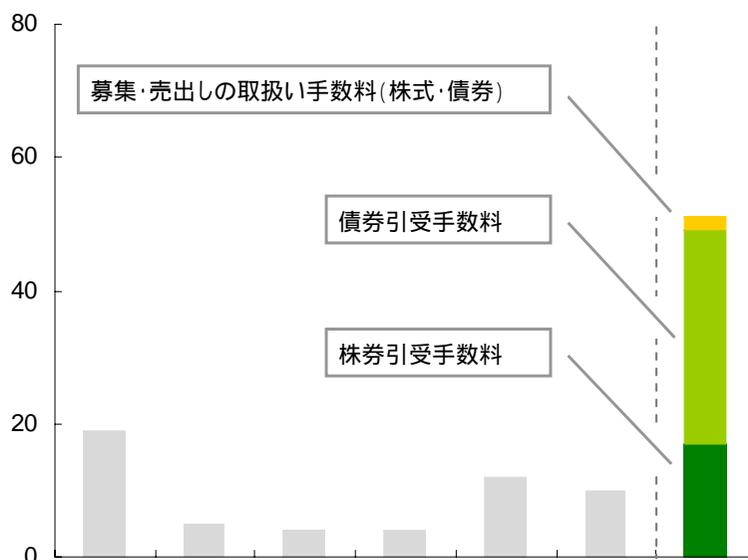
投信代行手数料/投信残高 推移(億円)



引受関連手数料(株式・債券)

- ◇ 引受関連手数料は株式引受17億円、債券引受32億円、募集・売出しの取扱い手数料2億円。
- ◇ 株式引受では、ジャパンリアルエステイト投資法人、宮崎銀行などの主幹事を獲得。
- ◇ 債券引受では、三井住友銀行劣後債のほか、日産自動車、三菱重工などの主幹事を獲得。日本社債リーグテーブル1位を獲得(トムソン・ロイター:10月~12月)。

引受関連手数料(株式・債券) 推移(億円)



(単位: 億円)

引受手数料	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
引受手数料	-	-	-	-	-	-	50
株式	-	-	-	-	-	-	17
債券	-	-	-	-	-	-	32
募集・売出しの取扱手数料(株式・債券)	19	5	4	4	12	10	2

主な引受主幹事(共同主幹事案件を含む)

■ 公募・売出し	発行額
ジャパンリアルエステイト投資法人	276億円
宮崎銀行	84億円

■ 国内普通社債	発行額
三井住友銀行(劣後含む) (第21・48回)	計3,700億円
日産自動車 (第50回)	1,000億円
三菱重工業 (第23・24回)	計1,000億円
中央三井信託銀行(劣後) (第8・9回)	計430億円
オリックス (第128回)	350億円
東京電力 (第560回)	350億円
中部電力 (第492回)	200億円
住友化学 (第42回)	200億円

■ 地方債	発行額
地方公共団体金融機構 (第4回)	300億円
京都府平成21年度 (第3回)	300億円

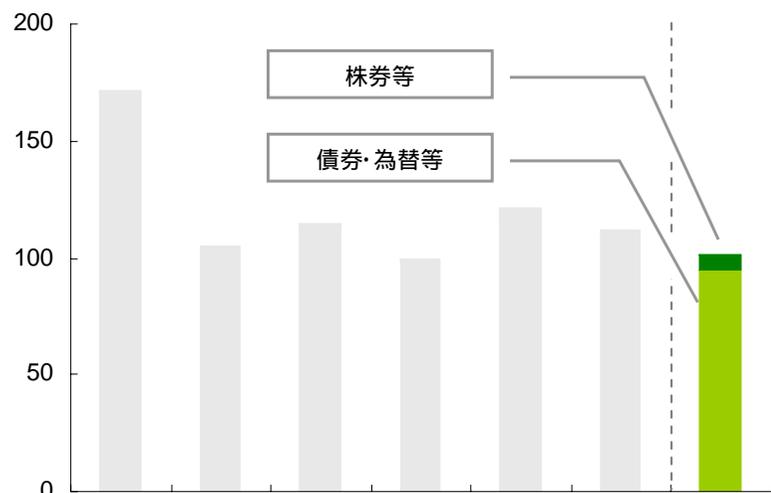
■ 財投機関債	発行額
日本高速道路保有・債務返済機構 (第52回)	500億円
都市再生機構 (第33・34回)	計500億円
日本政策投資銀行 (第6・7回)	計400億円

トレーディング損益

◇ トレーディング損益101億円の内訳は株式6億円、債券・為替95億円。

◇ ホールセール向けトレーディング業務については、月ごとに売買高が増加し、順調にビジネスを拡大。

トレーディング損益 推移(億円)



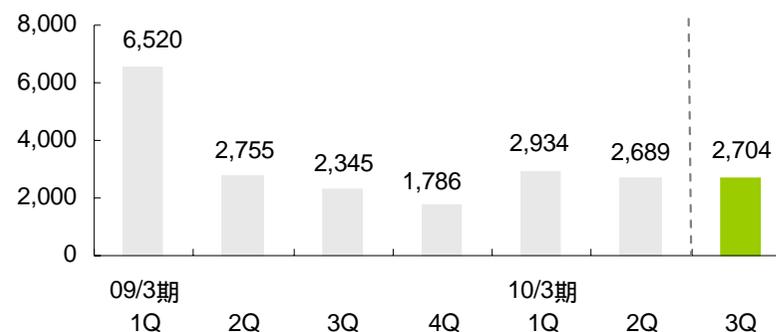
(単位: 億円)

	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
株券等	2	-1	2	2	7	4	6
債券・為替等	170	105	113	98	114	108	95
合計	172	104	115	100	121	112	101

債券売買高(自己) 推移(億円)

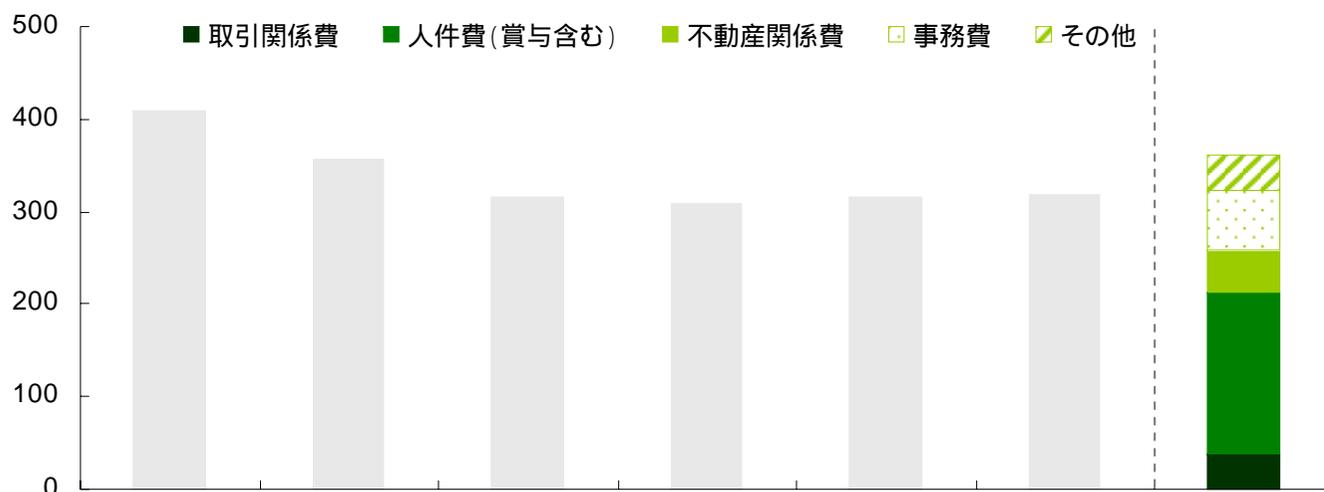


外債販売額 推移(億円)



販売費・一般管理費

- ◇ 引受やホールセール向けトレーディング業務などの拡大に対応するため人員を増強し、人件費や不動産費が増加。
- ◇ 支払手数料が収益に連動し増加したため、取引関係費が増加。



(単位: 億円)	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
取引関係費	41	40	32	28	25	29	39
人件費(賞与含む)	198	159	137	140	156	155	173
不動産関係費	46	43	41	38	39	38	46
事務費	85	80	74	69	65	66	66
その他	37	32	31	32	28	29	38
販売費・一般管理費	409	356	316	309	315	319	363

貸借対照表の状況・自己資本規制比率

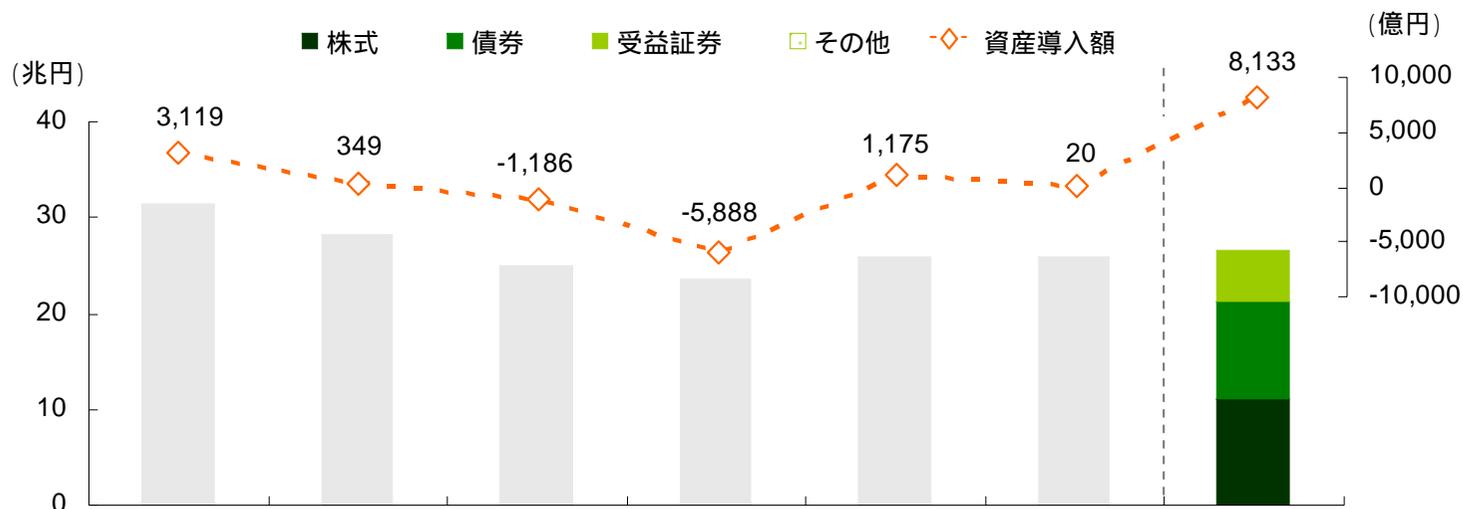
- ◇ ホールセール向けトレーディング業務の拡大によりトレーディング商品等が増加。総資産は4.1兆円と大きく拡大。
- ◇ 12月末の自己資本規制比率は335%。

(単位:億円)	09年12月末	09年9月末
	日興単体	旧・日興
流動資産	39,275	17,350
トレーディング商品	19,325	7,862
有価証券担保貸付金	16,082	3,935
その他	3,866	5,552
固定資産	2,528	1,760
有形固定資産	67	60
無形固定資産	512	397
投資等その他の資産	1,948	1,302
資産合計	41,803	19,111
流動負債	37,296	13,825
トレーディング商品	12,449	2,615
有価証券担保借入金	9,647	2,468
短期借入金/CP	12,885	6,285
その他	2,314	2,456
固定負債・準備金	554	58
負債合計	37,850	13,883
純資産	3,953	5,227
負債・純資産合計	41,803	19,111

(単位:億円)	09年12月末	09年9月末
	日興単体	旧・日興
基本的項目	3,942	5,227
補完的項目	511	4
控除資産	2,341	1,635
固定化されていない自己資本	2,112	3,597
リスク相当額	630	524
市場リスク	189	99
取引先リスク	102	104
基礎的リスク	337	320
自己資本規制比率	335%	686%

預り資産残高・資産導入額

- ◇ 12月末の預り資産残高は、9月末から約7,000億円増加し26.6兆円。
- ◇ ホールセール向けトレーディング業務の開始により、法人のお客様からの資産導入が拡大。第3四半期の資産導入は8,133億円。



(単位:兆円)	09年3月期				10年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
株式	14.6	12.2	10.4	9.4	11.1	11.0	11.1
債券	9.6	9.8	9.8	9.6	9.7	9.7	10.1
受益証券	7.1	6.0	4.5	4.4	4.9	5.1	5.3
その他	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
預り資産残高	31.4	28.2	24.9	23.5	25.9	25.9	26.6

(単位:億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
	資産導入額	3,119	349	-1,186	-5,888	1,175	20
入金入庫	33,871	32,338	23,459	24,016	18,334	17,834	71,258
出金出庫	-30,752	-31,989	-24,646	-29,904	-17,159	-17,814	-63,125

参考資料

損益推移

(単位:百万円)	09年3月期				10年3月期		10年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
営業収益	56,561	41,871	35,177	30,524	42,496	43,135	47,148
受入手数料	36,733	29,416	22,049	19,554	29,392	30,927	35,379
委託手数料	6,414	4,653	6,282	3,683	5,224	4,845	3,788
引受け・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	-	-	-	-	-	-	5,052
募集・売出し特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	11,522	7,828	3,402	6,509	14,572	16,081	17,737
その他の受入手数料	18,797	16,934	12,365	9,361	9,596	9,999	8,801
トレーディング損益	17,290	10,449	11,562	10,074	12,170	11,227	10,161
その他の商品売買損益	0	0	0	0	0	-	0
金融収益	2,537	2,005	1,565	895	933	980	1,607
[金融収支]	[651]	[566]	[378]	[213]	[295]	[404]	[-187]
金融費用	1,886	1,438	1,186	681	637	576	1,794
純営業収益	54,675	40,433	33,990	29,842	41,859	42,559	45,354
販売費・一般管理費	40,993	35,621	31,673	30,968	31,563	31,922	36,381
営業利益	13,682	4,811	2,317	-1,126	10,295	10,637	8,972
経常利益	14,120	6,895	2,177	-1,034	11,031	10,191	9,482
特別損益	-37	525	-21,534	-1,850	-346	-145	-2,202
法人税、住民税及び事業税	1,345	2,519	-4,790	341	2,668	6,646	1,160
法人税等調整額	4,691	816	-1,584	-450	-236	-19,920	-
当期純利益	8,045	4,086	-12,981	-2,776	8,253	23,320	6,119

リーグテーブル

グローバル株式・株式関連 2009年10月～12月				
順位	ブックランナー	取引金額 (百万米ドル)	占有率	案件数
1	野村証券	13,891	41.5%	26
2	モルガン・スタンレー	2,402	7.2%	2
3	大和証券キャピタル・マーケット	2,243	6.7%	7
4	JPモルガン	1,508	4.5%	1
5	ゴールドマン・サックス	1,178	3.5%	3
6	みずほフィナンシャルグループ	849	2.5%	6
7	三菱UFJフィナンシャル・グループ	635	1.9%	5
8	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	482	1.4%	2
9	三井住友フィナンシャルグループ	423	1.3%	3
10	UBS	272	0.8%	2

円債総合 2009年10月～12月				
順位	ブックランナー	発行額 (10億円)	占有率	案件数
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,102	22.2%	62
2	みずほフィナンシャルグループ	1,061	21.4%	62
3	野村証券	897	18.1%	75
4	三井住友フィナンシャルグループ	759	15.3%	24
5	大和証券キャピタル・マーケット	708	14.3%	58
6	ゴールドマン・サックス	135	2.7%	9
7	パークレイズ・キャピタル	57	1.2%	6
8	シティ	53	1.1%	6
9	ドイツ銀行グループ	30	0.6%	3
10	BNPパリバ	26	0.5%	2

日本社債 2009年10月～12月				
順位	アドバイザー	発行額 (10億円)	占有率	案件数
1	三井住友フィナンシャルグループ	645	25.9%	16
2	野村証券	514	20.7%	41
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	503	20.2%	26
4	みずほフィナンシャルグループ	472	18.9%	29
5	大和証券キャピタル・マーケット	318	12.8%	25
6	信金中央金庫	10	0.4%	1
6	パークレイズ・キャピタル	10	0.4%	1
8	シティ	8	0.4%	1
9	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	5	0.2%	2
9	トヨタ自動車	5	0.2%	2

出所 トムソン・ロイター 2009年10月～12月

グローバル株式・株式関連(C1e):日本企業が発行した株式すべて

円債総合(AP05):円建て社債すべて(外国企業を含む)

日本社債(AP03):日本国内で日本企業が発行した社債

日興コーディアル証券における実績は三井住友フィナンシャルグループに集計されています。

営業指標

口座数

(単位:千口座)

	09年3月期				10年3月期		10年3月期
	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12
総口座数	2,398	2,384	2,440	2,461	2,470	2,481	2,491
証券総合口座数	1,879	1,853	1,904	1,919	1,927	1,937	1,945
新規登録口座数	40	49	62	24	20	22	19

店舗数

	09年3月期				10年3月期		10年3月期
	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12
店舗数	111	111	111	109	109	109	109

人員数

	09年3月期				10年3月期		10年3月期
	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12
日興コーディアル証券				5,939		6,090	6,479

格付

◇ 日興コーディアル証券の格付(2010年1月25日現在)

S&P	Moody's	R&I	JCR
長期カウンターパーティー格付け	長期発行体格付け	発行体格付け	長期優先債務
A [ポジティブ]	Aa2 [安定的]	A+ [安定的]	AA- [安定的]